

11月は児童虐待防止推進月間です

地域全体で子どもたちの成長を支えよう

社会全体で解決すべき問題でもある児童虐待——。その通告件数は年々増加の一途をたどり、子どもの命が失われる痛ましい事件が後を絶ちません。ここでは、11月の「児童虐待防止推進月間」に合わせ、児童虐待問題を見つめ、私たちにできることを考えます。

県内の虐待通告件数は過去最多の1778件

児童虐待は、子どもの心や体を傷つけ、健やかな成長や人格の形成に重大な影響を与える人権侵害です。大きくは身体的虐待のほか性的虐待や心理的虐待、ネグレクトの四つに分けられています。

県内児童相談所への虐待の通告件数は、近年、増加傾向にあり、令和4年度は1778件と令和3年度を69件上回り過去最多を更新。このうち宮古児童相談所での通告件数は177件となっていて、令和3年度から24件上回り、宮古管内でも増加傾向にあります。

一人で抱え込まずに相談をしてください

児童虐待の背景には、「子育ての悩み」や「夫婦関係の悪化」、「職場のトラブル」、「経済的な問題」など様々なストレスや葛藤があります。近年、子育ての社会的環境が変化し、核家族や

地域から孤立している家庭が多く、相談する人がいないまま育児ストレスを抱えるお母さんやお父さんが多く見受けられます。

町では、子育て全般の困りごとへの手助けをするため、昨年4月に「子ども家庭総合支援拠点」を町健康子ども課内に設置しています。虐待の相談だけでなく、DVや出産、子育てなど家庭内での悩みに大小を問わず相談に応じています。迷ったり、つらくなったときは、一人で抱え込まずに下記の窓口にご相談してください。

町全体で子どもや家族を見守り支えましょう

皆さんの身近なところで「もしかして虐待かも」と感じる場面はありませんか。もしそのような場面があれば、ためらわずに下記の窓口情報をお寄せください。あなたの気付きと勇気ある行動が虐待の早期発見と早期対応につながります。

児童虐待を防ぐには、行政や支援団体だけが手を差し伸べるだけではなく、地域全体が子ども

もやその家族を見守り支えていくことが重要です。町全体で子どもの命を守り、健やかな成長を支えていきましょう。

◎山田町児童虐待防止講演会

町では、子育ての現状や問題への正しい知識などの理解を深めてもらうため「山田町児童虐待防止講演会」を開催します。

▽期日 11月11日(土)

▽時間 午後1時半～3時

▽会場 町保健センター

▽内容 講演「社会の変化の中での子どもの健康」

▽講師 盛岡医療生協 川久保

病院小児科 小野寺けい子氏

▽申込期限 11月10日

◆申込先・問い合わせ 町健康

子ども課子ども家庭総合支援

拠点(☎82-3111内線604)へどうぞ。

通報・相談窓口

【24時間・年中無休】

・児童相談所全国共通ダイヤル

☎189 (通話料無料)

【平日 午前8時半～午後5時15分】

・宮古児童相談所 ☎64-4059

・町健康子ども課子ども家庭総合支援拠点 ☎82-3111(内線604)